

創作発表

1 O美術館

品川区が設立した公益財団法人品川文化振興事業団が運営する美術館。OHSAKIの頭文字のOと山手線の環状の輪を表現し、現代感覚あふれた新しいタイプの美術館を目指している。美術鑑賞や作品発表の場として、多目的な利用のできる現代的な美術館。

開 10:00~18:30(入館は18:00まで)
休 木曜・年末年始、特別展開催期間の前後約1週間
料 特別展開催中、内容により異なる
問 03-3495-4040 **所** 品川区大崎1-6-2大崎ニューシティ・2号館2F
HP <http://www.shinagawa-culture.or.jp>

4 卓上百年のうま味

味の素「食とくらしの小さな博物館」

日本人の食卓を彩ってきた、味の素グループの100年に渡る歴史と将来に向けた活動を紹介する企業博物館。館内には「味の素」発売当時のエピソードや懐かしいCM映像が流れる。歴代の商品、広告物、時代ごとの食卓風景など色とりどりの展示が楽しい。

開 10:00~17:00
休 日曜・祝日・年末年始 **料** 無料 **問** 03-5488-7305
所 港区高輪3-13-65 味の素グループ高輪研修センター内2階
HP <http://www.ajinomoto.co.jp/kfb/museum>

容器の見方

2 容器文化ミュージアム

巨大なジュース缶やシャンプー容器をかたどったパネルに驚く。実際に触りながら、様々な容器の製造方法や役割、容器の歴史やリサイクルの方法などを知ることができる。缶、びん、ペットボトル…あらゆるところにある“容器”について、見方が変わるはず。

開 9:00~17:00 **休** 土曜・日曜・祝日 **料** 無料
問 03-4531-4446(東洋製罐グループホールディングス株式会社)
所 品川区東五反田2-18-1大崎フォレストビルディング1F
HP <https://www.package-museum.jp/>

看板の声

5 昭和ネオン高村看板ミュージアム

真面目なのか、遊んでいるのか…? 書体、絵柄、そして看板そのものの形さえ、千差万別。90年以上屋外広告を手がけてきた(株)昭和ネオン先代社長が収集した、江戸~昭和初期の古看板を所狭しと陳列。旧東海道沿いの異空間。

開 10:00~16:00 **休** 土曜・日曜・祝日 **料** 無料
問 03-3471-4140 **所** 品川区南品川1-7-17
HP <http://www.showaneon.co.jp/museum.html>

世界を流れる

3 物流博物館

天びん棒から現代の陸・海・空の輸送手段まで、「物流」がテーマの博物館。巨大ジオラマでは物流ターミナルの1日の流れをシミュレーション。さらに運送業者のユニフォームの試着やふるしきの包み方など、楽しい体験コーナーもあり、社会科見学した気分。

開 10:00~17:00(入館は16:30まで)
休 月・第4火(いずれも祝日、振替休日の場合開館)・祝日の翌日・展示替期間・12/28~1/4
料 高校生以上200円/65才以上100円/中学生以下無料
問 03-3280-1616 **所** 港区高輪4-7-15 **HP** <http://www.lmuse.or.jp/>

日本最古

6 日本ペイント明治記念館

100年という月日を越えた赤いレンガの壁。日本ペイントの敷地内に明治42年に造られた日本最古の油ワニス工場。品川で最も古い洋式建物でもあり、現在は記念館として130年以上塗料業界を牽引してきた同社の歩みを伝えている。(要予約)

問 03-3740-1110 **所** 品川区南品川4-1-15



日本で唯一

7 翡翠原石館

翡翠を中心とする10万個の石で創ったモザイク壁画の高さは天井まで達する。展示の中でも重量10トンのくりぬき翡翠風呂は圧巻(鑑賞のみ)。翡翠のテーブルでお茶を頂きながら、多くの人を魅了してきた淡く透き通る深緑の石を見つめてみよう。

開 金・土・日・祝日のみの事前予約制 料 一般700円

問 03-6408-0313 所 品川区北品川4-5-12

HP <http://www.hi-su-i.com/>



古き旅人の記憶

8 街道文庫 (街道歩き相談承り処)

「東海道に関しては僕が一番正確な旧道を知ってるかも」。街道歩き30年の店主が全国で集めた、街道および歴史や遍路などの関連本3万冊。古書店として販売しながら、希少な書籍は閲覧用として提供。店主と語る街道談義に時を忘れる!

開 不定 休 不定 料 無料

問 03-6433-0349

所 品川区北品川2-6-12 ハイツ品川101



9 ニコンミュージアム

500点に及ぶカメラ、レンズの展示に懐かしい愛機を見つける。iPS細胞の研究にも使われた細胞培養観察装置の実機、人工衛星搭載の光学機器まで、常に「最新の眼」を磨き続け、バイオ・医療・宇宙開発へと拡がりを見せる「世界のニコン」を展示。

開 10:00~17:00 休 日曜・月曜・祝日・館の定める日 料 無料

問 03-6433-3900

所 港区港南2-15-3 品川インターシティC棟2F

しながわ観光協会オススメ



トラットリア アリエッタ

オープンキッチンのトラットリア。旬の厳選素材を使ったイタリアンを楽しめる。

品川区東五反田2-5-2
アリエッタビル 1F
昼/11:30~15:30
夜/17:00~22:00
☎03(5791)2466

平日バスタランチ(週替わり)

MOBaCAFE

こだわりのコーヒーやラテ、紅茶が楽しめるカフェ。インターネットも使用可。

品川区東五反田2-3-2
月~金 8:00~20:00
土・日 8:30~20:00
不定休
☎03(6277)0232



あんバターサンド

道の途中に楽しみ追加!



味丸

素材と味にこだわったメニューを幅広く備えた中華食堂。おすすめは平牧三元豚とろけるチャーシューの醤油ラーメンとジャンボ餃子。

品川区北品川2-23-1 本田ビル1F
昼/11:00~14:00/夜/17:00~20:00
(スープ等無くなり次第終了) 日曜、
第2第4月曜休 ※土曜、祝日は
屋のみ営業 ☎03(3458)0939

味丸ラーメン煮玉子トッピング

とんかつ丸八本店

長年地元で愛されるとんかつの名店。美味しいのはもちろん、丁寧な接客も人気の秘訣です。

品川区東大井5-4-10
11:30~21:30
月曜休(祝日の場合は火曜、
第3月曜・火曜は連休)
☎03(3471)2681



上ロースカツ定食

品川のあの店・この店

Kaido books & coffee

街道文庫が選ぶ1万冊の書籍を閲覧できる。おすすめはパリスタが淹れた全国のロースターが焙煎したスペシャルコーヒー。

品川区北品川2-3-7丸屋ビル1F
10:30-18:00
火曜休
☎03(6433)0906



ホットドックとレモネード



もりそば

しながわ翁

そばうち名人、高橋邦弘氏の弟子が暖簾分けされたお店。都内で唯一「翁」の看板を背負う名店。

品川区北品川11-8-14
(月~金)11:00~14:30 (土・祝)10:00
~15:00 夜営業(水~金)17:30~21:00
日曜・第2、第4、第5月曜休、祝日不定休
☎03(3471)0967

倉庫で輝くアートもある

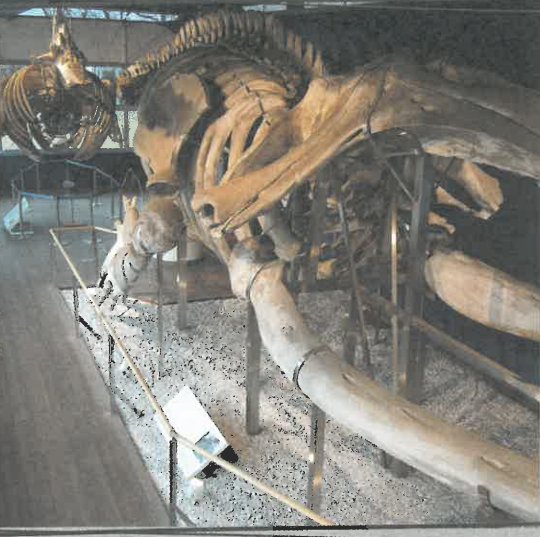
WHAT

11 WHAT MUSEUM

倉庫が倉庫を開放して、普段見られないアートを覗き見するというユニークなコンセプトで、2020年に開設した美術館。日本を代表するコレクターが蒐集した作品との出会いを創出。平面や立体、建築模型、写真、映像など数々の作品を展示。

- 開** 11:00~18:00 (最終入場 17:00)
- 休** 月曜(祝日の場合、翌火曜休館)
- 料** 一般1,200円/大学生、専門学生700円/高校生以下 無料
※オンラインチケット制
※料金は展示により異なる場合があります。
- 所** 品川区東品川2-6-10
- HP** <https://what.warehouseofart.org/>

海の世界の話



10 東京海洋大学海洋科学部附属 水産資料館

まるで、恐竜…。巨大なセキジラの骨格標本が頭上に迫る「鯨ギャラリー」が圧巻。国内唯一の海洋系総合大学である東京海洋大学の貴重な資料館。魚や貝、海のほ乳類などリアルな標本がお出迎え。ユニークな企画展も随時開催。

- 開** 10:00~16:00 土曜10:00~15:00(鯨ギャラリーのみ)
- 休** 土曜・日曜・祝日、入試期間・点検日その他
- 料** 無料 問 03-5463-0430
- 所** 港区港南4-5-7 東京海洋大学品川キャンパス内
- HP** http://www.s.kaiyodai.ac.jp/museum/public_html/

品川ミュージアム街道の地図



発行:しながわ観光協会
東京都品川区大井1-14-1 ☎03-5743-7642 <http://www.shinakan.jp>
初版:2016年4月/第七版:2022年8月
制作:有限会社 緑心社



街の見どころをたどっていたら、いつのまにかそこにミュージアム!

品川ミュージアム 街道 4コース

- 大崎駅発 **じいの木コース**
- 大崎駅発 **メイプルコース**
- 北品川駅発 **さつきコース**
- 新馬場駅発 **ゆりかもめコース**

日本ペイント 明治記念館

昭和ネオン 高村看板ミュージアム

とんかつ丸八本店